

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[サンプル出力](#)

[フィールド定義](#)

[関連情報](#)

概要

show controllers e1 コマンドにより、コントローラのハードウェアに特有のコントローラ状態が表示されます。表示される情報は、一般的に診断タスクで役立ちます。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

サンプル出力

show controllers e1 コマンドを使用する際に生成される情報を説明するために、出力例を示します。

```
Bru#show controllers e1 E1 0 is up.  Applique type is Channelized E1 - balanced  No alarms detected.  Version info of Slot 0:  HW: 2, Firmware: 4, PLD Rev: 2Manufacture Cookie is not programmed. Framing is CRC4, Line Code is HDB3, Clock Source is Line Primary. Data in current interval (251 seconds elapsed):  0 Line Code Violations, 0 Path Code Violations  0 Slip Secs, 0 Fr Loss Secs, 0 Line Err Secs, 0 Degraded Mins  0 Errored Secs, 0 Bursty Err Secs, 0 Severely Err Secs, 0 Unavail Secs Total Data (last 24 hours)  0 Line Code Violations, 0 Path Code Violations,  0 Slip Secs, 0 Fr Loss Secs, 0 Line Err Secs, 0 Degraded Mins,  0 Errored Secs, 0 Bursty Err Secs, 0 Severely Err Secs, 0 Unavail Secs E1 1 is down.  Applique type is Channelized E1 - balanced  Transmitter is sending remote alarm.  Receiver has loss of signal. Version info of Slot 0:  HW: 2, Firmware: 4, PLD Rev: 2Manufacture Cookie is not
```

programmed. Framing is CRC4, Line Code is HDB3, Clock Source is Line Secondary. Data in current interval (200 seconds elapsed): 0 Line Code Violations, 0 Path Code Violations 0 Slip Secs, 200 Fr Loss Secs, 0 Line Err Secs, 0 Degraded Mins 0 Errored Secs, 0 Bursty Err Secs, 0 Severely Err Secs, 200 Unavail Secs Total Data (last 24 hours) 0 Line Code Violations, 0 Path Code Violations, 0 Slip Secs, 86400 Fr Loss Secs, 0 Line Err Secs, 0 Degraded Mins, 0 Errored Secs, 0 Bursty Err Secs, 0 Severely Err Secs, 86400 Unavail Secs E1 2 is administratively down. Applique type is Channelized E1 - balanced Transmitter is sending remote alarm. Receiver has loss of signal. Version info of Slot 0: HW: 2, Firmware: 4, PLD Rev: 2 Manufacture Cookie is not programmed. Framing is CRC4, Line Code is HDB3, Clock Source is Internal. Data in current interval (249 seconds elapsed): 0 Line Code Violations, 0 Path Code Violations 0 Slip Secs, 249 Fr Loss Secs, 0 Line Err Secs, 0 Degraded Mins 0 Errored Secs, 0 Bursty Err Secs, 0 Severely Err Secs, 249 Unavail Secs Total Data (last 24 hours) 0 Line Code Violations, 0 Path Code Violations, 0 Slip Secs, 86400 Fr Loss Secs, 0 Line Err Secs, 0 Degraded Mins, 0 Errored Secs, 0 Bursty Err Secs, 0 Severely Err Secs, 86400 Unavail Secs

フィールド定義

この出力に表示されているデータの意味を見て行きましょう。次の表で、各フィールドとその定義について説明しています。

フィールド	説明
E1 0 is up	E1 コントローラ 0 が動作中であることを示します。コントローラの状態は、up (アップ)、down (ダウン)、または administratively down (管理上ダウン) です。ループバック状況は、ローカル ループまたはリモート ループとして表示されます。
Applique Type	ハードウェアのアップリケ タイプと、それが平衡型、非平衡型のいずれかであることを示します。
フレーミング	現在のフレーミング タイプを示します。E1 のデフォルトのフレーミングは、Cyclic Redundancy Check 4 (CRC4; 巡回冗長検査 4) です。
Line Code	現在のライン コードを示します。E1 のデフォルトのライン コーディングは HDB3 です。
No alarms detected	コントローラによって検出されたアラームはすべて、ここに表示されます。可能性のあるアラームには次のものがあります。 <ul style="list-style-type: none"> • トランスミッタがリモート アラームを送信 • トランスミッタが Alarm Indication Signal (AIS; アラーム表示信号) を送信 • レシーバの信号消失 • レシーバが AIS を受信 • レシーバのフレーム消失 • レシーバのリモート アラーム • レシーバのアラームなし
Data in current	現在の累積期間を示します。15 分ごとに 24 時間累積バッファに取り込まれます。累積期間は 1 ~ 900 秒です。最も古い 15 分の期間は、24 時間の累積バッファから破棄されます。

interval (251 seconds elapsed)	
Line Code Violations	Bipolar Violation (BPV; 極性違反) または Excessive Zeros (EXZ; 過剰ゼロ) のいずれかのエラー イベントの発生を示します。
Path Code Violations	D4 形式および E1-no CRC 形式のフレーム同期ビットエラー、または Extended Superframe (ESF; 拡張スーパーフレーム) 形式および E1-CRC 形式の CRC エラーを示します。
Slip secs	Domestic Trunk Interface (DS1) フレームのペイロード ビットの複製や削除を示します。同期受信側ターミナルと受信された信号のタイミングに差がある場合、スリップが生じることがあります。
Fr loss secs	Out of Frame(OOF; フレーム同期外れ) エラーが検出された秒数を示します。
Line Err secs	Line Errored Seconds (LES; 回線エラー秒数) は、1 つ以上のライン コード バイオレーション エラーが検出された秒数です。
Degraded mins	degraded minute は、予測エラー レートが 1E-6 を超え、1E-3 を超えない期間の分を表します。
Error ed secs	ESF リンクおよび E1 CRC リンクで、エラーードセカンドは、次のエラーのいずれかが検出された秒数です。 <ul style="list-style-type: none"> • 1 つ以上のパス コード違反 • 1 つ以上の制御スリップ イベント SF リンクおよび E1 no-CRC リンクについては、極性違反が存在する場合にもエラーードセカンドがトリガーされます。
Burst y Err secs	パス コード違反エラーが 2 ～ 319 の範囲で、重大エラー フレームや着信 AIS エラーが検出されなかった秒数。制御スリップはこのパラメータに含まれません。
Seve rly Err secs	ESF 信号の場合、次のエラーのいずれかが検出された秒数です。 <ul style="list-style-type: none"> • 320 以上のパス コード違反エラー • 1 つ以上のフレーム同期外れエラー • AIS エラー E1-CRC 信号の場合、次のエラーのいずれかが検出された秒数です。 <ul style="list-style-type: none"> • 832 以上のパス コード違反エラー

	<ul style="list-style-type: none"> • 1 つ以上のフレーム同期外れエラー <p>E1-nonCRC 信号の場合、2048 以上のラインコードバイオレーションがある秒数です。D4 信号の場合、フレーミングエラーがある 1 秒間隔のカウント、フレーム同期外れエラー、または 1544 のラインコードバイオレーションを意味します。</p>
Unavail Secs	<p>インターフェイス上の合計秒数のカウント。このフィールドは、インターフェイスが使用できない秒数をカウントすることで計算されます。</p>

[関連情報](#)

- [E1 に関するトラブルシューティング](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)